

令和2年12月号

今回報告の定例会は



たてやま議会だより

主な内容

議案の概要	2～6頁
一般質問	7～11頁
議会通信	12頁

未来に残したい館山の風景



城山公園『銀杏のじゅうたん』
城山公園山頂への遊歩道に銀杏の
落葉が敷き詰められた初冬の散歩道
撮影者：渡辺秀夫さん

9月
定例会

歳入・歳出ともに過去最大規模 令和元年度決算を認定

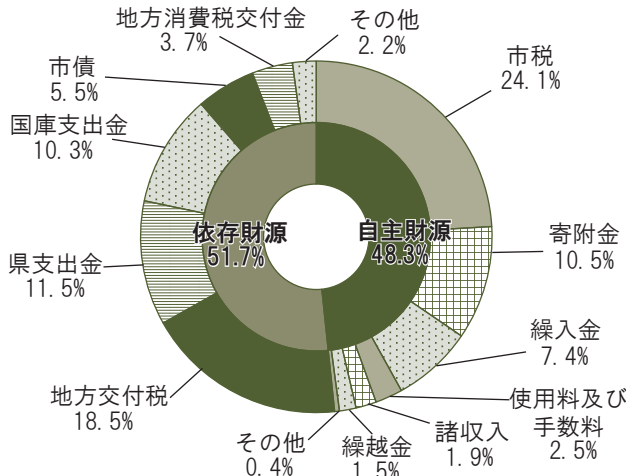
令和2年9月定例会は8月31日に招集され、9月28日までの29日間の会期で開催し、市長提案による条例議案4件、一般議案2件、補正予算4件、認定議案5件を審議しました。

令和2年9月定例会は8月31日に招集され、9月28日までの29日間の会期で開催し、市長提案による条例議案4件、一般議案2件、補正予算4件、認定議案5件を審議しました。

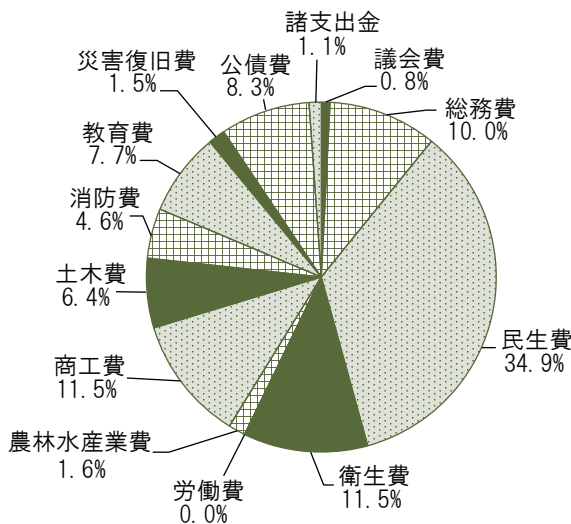
度決算については決算審査特別委員会に、各議案と請願2件については所管する各常任委員会に審査を付託し、最終日に各委員会の審査結果の報告を経て、追加議案とともに審議を行いました。慎重審議の結果、請願2件は賛成少数

決算 認定

【グラフ1】一般会計歳入(財源・款別構成割合)



【グラフ2】一般会計歳出(款別構成割合)



令和元年度一般会計・特別会計決算 (千円)

区 分		歳入総額	歳出総額
一般会計		24,085,660	21,418,571
特別会計	国民健康保険	6,240,805	5,957,747
	後期高齢者医療	712,564	725,166
	介護保険	6,042,026	5,715,310
	下水道事業	759,517	724,598

◇一般会計決算の概要

一般会計は、歳入総額が240億8千566万円(前年度比31・8%増)、歳出総額は214億1千857万円(同22・5%増)で、いずれ



も過去最大の決算規模となりました。

【歳入IIグラフ1】 主な歳入は、市税が57億9千718万円(同0・3%減)、地方交付税が44億5千561万円(同9・9%増)、県からの支出金が27億5千907万円(同158・3%増)、寄附金が25億2千124万円(同931・5%増)となっています。

ふるさと納税や台風災害による寄附が大幅に増えた他、台風災害関連の補助金や特別交付金の増額で県支出金が増加し、歳入全体における市税等の自主財源の比率は48・3%で、前年度と比較して2・6ポイント増加しました。

【歳出IIグラフ2】

歳出では、被災住家支援などの災害救助費等で民生費が74億6千934万円(同8・5%増)と増加し、次いで、大口寄附に伴う観光振興基金積立金が大幅に増加し、商工費が24億6千772万円(同416・7%増)、災害ごみ処理などによる衛生費が24億6千212万円(同32・5%増)と増加しました。



決算審査特別委員会

決算審査

収支や効果など厳正に審査

決算審査特別委員会では、令和元年度決算（認定第1号～第5号）について、厳正な審査を行った結果、全員一致をもって原案どおり認定すべきと決しました。主な質疑応答等は、次のとおりです。

◇歳入／ふるさと納税寄附金について

問 前澤友作館山応援基金の20億円について、補正にあげられた以外の使い道について伺います。

答 新型コロナウイルス収束後、観光復興に取組むため、観光振興支援事業補助金の事業拡大を検討しています。

◇総務費／総務事務センター委託料について

問 委託料に見合う効果があったのか伺います。

◇衛生費／焼却灰処理業務委託事業について

答 労務時間の縮減効果等を積算した結果、委託効果額は約1千100万円となり、一定の効果がありません。

◇総務費／事業仕分け業務委託料について

問 事業仕分けの成果について伺います。

答 仕分けは中止となったが、最終段階まで準備を行ったことで、所管課は事業を見つめ直す機会となり、市民判定人に93人の応募があったことで、行政に対する関心を市民が持つきっかけとなりました。また、市民判定人による模擬仕分けの結果を受け、令和2年度からの広報発行を月1回に見直しました。

◇民生費／災害救助費について

問 災害応援協定における経費負担は、どのように決

められていますか。

答 災害応援協定では、応援を受けた市が経費を負担し、物資は掛かる費用の請求、人件費は時間外の手当等の請求によるものです。

◇衛生費／焼却灰処理業務委託事業について

問 館山市最終処分場は、令和15年度まで使用が可能とのことですが、それ以降の計画について伺います。

答 新たな最終処分場の確保が困難なことから、焼却灰に加えて、瓦礫等の外部委託も行っていく考えです。

◇商工費／プレミアム商品券事業について

問 実際に販売した商品券が、販売予定の26・8%であった要因をどのように分析していますか。

答 低所得者や子育て世帯への経済的支援と地域の消費喚起策を合わせて実施することは、非常に難しいと実感しています。

事前にプレミアム商品券を購入するための現金を用意しなければならぬことなどが要因と考えています。

◇経常収支比率について

問 財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、98・7%で、前年度と比較して2・2ポイント悪化しています。経常収支比率が毎年、県内市平均より高いのはなぜですか。

答 館山市の場合、高齢化率の上昇等により、民生費関係が人口当たりで高い傾向にあることや、県内でも経常収支比率が95%以上の団体は、合併していない団体が多い傾向にあります。

討論

非常事態下、災害支援を最優先とした業務執行に評価

【賛成討論】 令和元年度は台風の大災害で、歳出が大きく膨らみ、災害関連の9割は、令和2年度に繰り越されました。

非常事態での評価は難しいが、令和元年9月以降は災害支援を最優先に業務を執行したことは評価する、との討論がありました。

決算審査と決算認定 どのように審査するの？

大切な税の使われ方を審査する重要な役割

決算認定の議案は、例年、第3回(9月)定例会に提出され、決算書や監査委員による「決算審査意見書」等を参考に、一般会計及び特別会計の歳入歳出を審査します。

審査の過程においては、総務費や民生費などの費目ごとに担当職員に質疑し、その収支や効果などの観点から審査し、今後の行政運営や予算編成に反映されるよう改善等を行います。

審査結果は、委員長から本会議に報告され、本会議の議決により決算認定が行われます。このように、決算審査は、質疑を通じて適切な予算(税)の使われ方を審査する重要な役割を持っています。

市議会
Q & A

常任委員会

所管する部門の事務に関する調査や、付託を受けた議案・請願などを審査します。

総務

総務委員会には、3件の議案と1件の請願が付託され、慎重審議の結果、議案は全員一致をもって原案どおり可決すべきと決し、請願は採択しないものと決しました。主な議案の内容と質疑応答等は、次のとおりです。

◇議案第64号 館山市都市計画事業基金条例の制定について

「一会計年度における都市計画税の収入額が、都市計画事業等に要する費用を上回った場合、これを後年度における都市計画事業等に要する費用に充てるため、その経理を明確に区分する基金を設置するものです。」

◇議案第70号 令和2年度



総務委員会

館山市一般会計補正予算(第7号)

「歳入歳出それぞれ2億1千127万5千円を追加し、総額28億9千578万6千円とするものです。」
歳出の主な内容は、次のとおりです。

総務費／交通安全対策事業(551万7千円) 経年劣化に伴う市道の区画線引き直し工事及び令和3年度の館山中学校開校に伴い、安全な通学環境を整備するための舗装工事等を行うものです。

問 館山中学校は生徒が増加するが、通学路の舗装工事の他に、どのような安全対策の整備を行いますか。

答 学校周辺の安全施設は、学校、教育委員会と協議の上で行っており、舗装工事以

外は関係団体からの要望・協議で安全対策を検討していきます。

教育費／館山城及び城山公園指定管理業務(422万7千円)

「施設の利用制限を実施したことに伴う指定管理者の収入減に対して休業補償を行うものです。」

問 休業補償は、どのような取り決めになっていますか。

答 募集要項及び指定管理の基本協定書の中で、リスク

文教

文教民生委員会には、7件の議案が付託され、慎重審議の結果、全員一致をもって原案どおり可決すべきと決しました。主な議案の内容と質疑応答等は、次のとおりです。

◇議案第66号 館山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

「令和元年10月からの幼児教育、保育の無償化の実施に際し、子ども・子育て支援法の一部が改正されたことに伴い、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに同運営基準が大幅に改正されたことから、当

分担として、施設の利用制限が一定期間にわたる場合、収入の減少見込みの負担割合を協議により決定することになっています。」

◇請願第6号「核兵器禁止条約への日本政府の署名と批准を求める請願」

【反対討論】核兵器禁止条約の理念は素晴らしいが、保有国はもちろん、不拡散に取組んできた我が国をはじめとした非保有国も参加しててい

ないことから、その実効性が疑問視されており、参加することがむしろ対立を生む懸念もある。

時間がかかっても核兵器保有国の理解を得て、一緒に核兵器のない世界を作っていくという取組むのが現実的で理想であるという、国の考え方に同意するので、反対する、との討論がありました。

【採決】採決の結果、賛成なしをもって採択しないものと決しました。



文教民生委員会

がら実施に向けて検討します。

◇議案第69号 スポーツ健康都市宣言について

「新しい生活様式の下、スポーツの観点から人生100年時代

追加 議案

9月定例会の最終日には、一般会計補正予算に関する追加議案及び人権擁護委員等の人事案件について審議し、2件の請願は賛成少数により不採択し、その他の議案については、原案どおり全会一致で可決、同意、認定しました。

主な議案等の内容は次のとおりです。

◇議案第74号 令和2年度館山市一般会計補正予算（第8号）＝国による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した対策費用として、3億9,834万5千円を追加し、総額290億9,413万1千円とするものです。歳入・歳出の主な内容は、次のとおりです。

《歳入》

教育費／学校給食費（△1,620万4千円）＝



歳入（諸収入）において、新型コロナウイルス感染症の影響により、新学校給食センターの運用開始に遅れが生じていることから、運用開始後の通常給食費の一部を公費負担とし、保護者の負担軽減を図るため、学校給食費を減額するものです。

《歳出》

衛生費／高齢者インフルエンザ予防接種助成費（1,288万8千円）＝高齢者のインフルエンザ予防接種に係る公費負担の拡充により、高齢者の感染予防及び医療機関の負担軽減を図るものです。

教育費／GIGAスクール整備事業（2億9,040万1千円）＝義務教育を受ける児童生徒への一人



1台の学習用パソコンの配置と高速ネットワーク環境等の整備によりGIGAスクール構想を実現するため、タブレット端末機材の購入等を行うものです。

◇発議案第5号「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」について＝国において、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方税財源の確保を確実に実現されるよう要望するものです。

に向けて市民の健康増進と館山市のスポーツ文化の継承を図るため、宣言するものです。

問 宣言をすることで、市内外からの効果をどう期待するのか伺います。

答 市民には、スポーツをする、見る、支えるきっかけとなり、日常生活に溶け込んだスポーツや運動習慣を身につけ、スポーツ目的で訪れる方には、自分達を温かく迎えてくれるまちとして親しみを感じ、スポーツ観光がより推進するものと期待します。

建設 経済

建設経済委員会には、1件の請願が付託され、慎重審議の結果、賛成少数をもって採択しないものと決しました。主な質疑応答等は、次のとおりです。

◇請願第7号「種苗法改正の取りやめを求める請願書」

問 種苗法の改正に当たり、市内農業者への影響をどのように考えていますか。

答 市内農業者がどの程度登録品種を自家増殖されているか把握できていません。法改正により、一部農家で許諾が必要な農家が出てくるものと思われま

【反対討論】 農産物のグローバル化の中で、日本国内の自治体や種苗会社が育成した種苗を違法に国外へ持ち出し、栽培することの容認は、日本農業の対外競争力の衰退や消費者に悪影響をもたらすものと思われる。

本請願は、種苗法改正の取り止めを求めているものであり、法改正が小規模農家に及ぼす影響を全て否定できないものの、館山市議会の判断として請願を採択し、



建設経済委員会

国に撤回を求めることに無理を感じる、との反対討論がありました。

【賛成討論】 法改正を取り止め、国において幅広く慎重審議を行う必要がある、との賛成討論がありました。

【採決】 採決の結果、賛成少数をもって採択しないものと決しました。



第5回臨時会

令和2年第5回臨時会は、10月20日に開催され、市長提案の議案2件の審議を行い、

原案どおり全会一致で可決しました。主な議案の内容は、次のとおりです。

◇議案第80号 変更契約の締結について
令和元年6月26日に締結した館山市学校給食センター整備運営事業に係る事業契約について、令和元年台風及び新型コロナウイルス感染症の影響により、施設整備の期間を延長し、維持管理運営期間を短縮したことに伴い、事業費全体として3千713万5千868円を減額する変更契約を行うものです。



新学校給食センター

令和2年第3回定例会提出議案等議決結果

議案等番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第64号	館山市都市計画事業基金条例の制定について	総務	原案可決 全会一致
議案第65号	財産の取得について	総務	原案可決 全会一致
議案第66号	館山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	文教民生	原案可決 全会一致
議案第67号	館山市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文教民生	原案可決 全会一致
議案第68号	館山市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	文教民生	原案可決 全会一致
議案第69号	スポーツ健康都市宣言について	文教民生	原案可決 全会一致
議案第70号	令和2年度館山市一般会計補正予算（第7号）	総務	原案可決 全会一致
議案第71号	令和2年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	文教民生	原案可決 全会一致
議案第72号	令和2年度館山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	文教民生	原案可決 全会一致
議案第73号	令和2年度館山市介護保険特別会計補正予算（第2号）	文教民生	原案可決 全会一致
議案第74号	令和2年度館山市一般会計補正予算（第8号）	—	原案可決 全会一致
議案第75号	人権擁護委員候補者の推薦について	—	原案可決 全会一致
議案第76号	館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について	—	原案同意 全会一致
議案第77号	館山市教育委員会教育長の任命について	—	原案同意 全会一致
議案第78号	館山市教育委員会委員の任命について	—	原案同意 全会一致
認定第1号	令和元年度館山市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定 全会一致
認定第2号	令和元年度館山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定 全会一致
認定第3号	令和元年度館山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定 全会一致
認定第4号	令和元年度館山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定 全会一致
認定第5号	令和元年度館山市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定 全会一致
発議案第5号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について	—	原案可決 全会一致
請願第6号	核兵器禁止条約への日本政府の署名と批准を求める請願	総務	不採択 賛成少数
請願第7号	種苗法改定の取りやめを求める請願書	建設経済	不採択 賛成少数

令和2年第5回臨時会提出議案等議決結果

議案等番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第79号	館山市子ども医療費支給条例の一部を改正する条例の制定について	—	原案可決 全会一致
議案第80号	変更契約の締結について	—	原案可決 全会一致

令和2年第3回定例会・議案等の賛否（賛否が分れたもののみ掲載）

議員名	佐野聖一	長谷川秀徳	倉田孝浩	鈴木ひとみ	室厚美	石井敏宏	森正一	瀬能孝夫	望月昇	石井敬之	太田浩	龍崎滋	石井信重	鈴木正一	秋山光章	榎本祐三	本橋亮一	鈴木順子
議案等番号																		
請願第6号	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	○
請願第7号	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	○	×	×	×	○

一般質問

一般質問は、市政について、本会議の場で、市に対し議員が質問を行うものです。

GIGA
スクールICT環境の整備
家庭や教員への日常的な支援を

鈴木 順子議員
8期目・70歳・下真倉
社会民主党・文教民生
委員会副委員長

問 GIGAスクール構想の進捗状況と課題をどう捉えているか伺います。

答 学校内の高速ネットワーク環境整備については、現在、詳細を最終調整しながら、委託業者選定の準備を進めています。児童生徒への1人1台のタブレット端末の整備は、今議会中に予算案を追加提出する予定です。

準備期間が極端に短いことや新型コロナウイルス感染症の影響により、その対応に苦慮している状況ですが、今年度中の環境整備に向け努力していきます。

解説 Wi-Fi環境が整っ

介護報酬の上乗せ

国の責任において
公費負担を

ていない家庭への支援についてモバイルルータの貸出しや通信費の支援等を行っている自治体もあり、自治体間不均等が懸念されます。教育への負担が増えることを念頭に、ICT支援員等の配置を強く訴え、課題が続くことも想定し、今後も見を述べていきます。

問 介護サービス利用者への新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応として、コロナ対策費を介護報酬に上乗せしていることが問題となつていますが、館山市の状況や今後の保険料に影響が出ないか伺います。

答 現在、通所系サービス

コロナ・
災害対策コロナ禍の避難所体制づくり
日頃の備え、自宅周辺のリスク把握を

森 正一議員
3期目・53歳・八幡
たてやま21・緑風会
文教民生委員会委員

問 新型コロナウイルス流行下における避難所の収容人数、開設順位について伺います。

答 初動で開設予定の避難所は、各小学校施設など11ヶ所で、新型コロナウイルス対策を踏まえた収容人数は1千156人、増設する公民館等の収容人数は982人で合計2千138人です。

開設順位は、各地区の小
学校や中学校、コミセンなど

事業所及び短期入所サービス事業所については、利用者から事前の同意が得られた場合は、介護報酬の上乗せができる臨時的な取扱いがなされています。被保険者の負担が増えないよう、今後の動向や推移を総合的に勘案して検討していきます。

解説 新型コロナ対策として起きている問題であることから、事業者や利用者に負担を求めるのはおかしく、理不尽だと言わざるを得ません。いつ収束するかわからないこともあり、国の責任において、公的負担で行う必要があります。

の市有施設、次いで県有施設や民間との協定施設となっています。

解説 個別の収容人数としては、北条小と三中が176人、コミセンが140人となつており、昨年の台風15号、19号クラスの台風の直撃や首都直下型地震の発生時などは、多くの避難者が殺到することが予想されます。

市としてもより多くの避難者を収容できる体制づくりを進めるとともに、市民の側でも、あらかじめハザードマップなどで自宅周辺のリスクを把握し、頼れる知人や親戚を探しておくなど、今

感染予防対策

安心を確保するため
検査センターが不可欠

問 医療現場の負担を軽減し、地域医療体制を維持するために「検査センター」を設置する、あるいは県に要請する考えはありますか。

答 5月に安房3市1町の連名で県に「検査センター」の設置を要望し、このほど県が社会福祉法人太陽会に「検査センター」の運営を委託しました。

解説 秋以降、インフルエンザの流行とともに新型コロナウイルスの感染がさらに拡大するとの見方もある中、医療崩壊を防ぎ、安心を確保するためには、保健所を通さず医師の判断で検査を受けられる「検査センター」が必要不可欠です。

私たち市民としても、新型コロナウイルスの予防対策を徹底し、インフルエンザ予防接種を受けるなどの自己防衛を積極的に行っていくましよう。

からできる備えを進めることが大切です。

学保 童育

民間のノウハウを活用 より良い保育・運営に期待



室 厚美議員
2期目・55歳・波左間
新しい風の会
総務委員会委員

問 学童保育について、その運営をどのように評価しているか伺います。

答 館山市では平成27年度から学童保育を公設民営化し、民間事業者のノウハウを活用することで良好な運営ができているものと考えています。

解説 学童保育（放課後健全育成事業）は、法制化されたのがほんの20年程前で、受託業者が企画提案にしのぎを削っています。

職場環境の改善

**職員の能力が発揮できる
職場環境の改善を**

問 市役所における人的資源の有効活用を進める上での課題をどう認識しているか伺います。

答 平成30年度に人的資源活用調査を実施し、職員数の不足などによる業務量超過の状況や、部門間の業務量の不均衡、働き方に対する職員の意識などの課題が明らかになりました。

課題を解決するために、まずは第6期館山市定員適正化計画において、計画職員数を一定水準まで増員することとしたところです。組織の見直しや適正な人員配置、人材育成など、組織全体としての大きな取組と合わせて、引き続き職員一人ひとりに対するきめ細かな対応を図っていきたいと考えています。

川備 河整

蟹田川の護岸整備 災害復旧工事の迅速な対応を



榎本 祐三議員
5期目・74歳・笠名
たてやま21・緑風会
総務委員会委員

解説 調査では「現在の仕事に対してやりがいや充実感を感じていない職員が約15%と看過できないシヨッキングな結果」と指摘されています。

職員が心身ともに健康で

あり、各々の能力を最大限に発揮できる状態で業務に従事することが市民サービスの向上に繋がるため、「館山市職員人材育成基本方針」の見直しを含め、職場環境の改善を要望しました。

問 河口が同じ豊津川は、20数年前に全体的な護岸整備がなされていますが、蟹田川の全体的な整備については、どのように考えていますか。

答 厳しい財政事情の中、多額の事業費と長期の事業期間を要し、全体的な整備は難しい状況にありますので、緊急や危険性を総合的に判断し、迅速な災害復旧工事の実施に努めていきます。



普通河川蟹田川

解説 全体的な整備を実施した場合、館山市独自で約6億円以上の工事費を必要としており、早期の全体的な整備は難しいことから、災害復旧工事の迅速な対応を要望しました。

ごみ焼却施設

**ごみ処理施設の適正管理
大規模改修による
延命化の対応を**

問 館山市清掃センター長寿命化総合計画において、延命化の目標期間を15年としたのは、どのような理由からですか。

答 ごみ焼却施設の主な機械設備の耐用年数が、概ね15年程度とされていることによりです。また、清掃センターの建屋も延命化の最終年度（令和20年度）に建設後54年になり、コンクリート系の建築物の耐用年数の50年を超えることによりです。

解説 館山市のごみ処理事業は、安房郡市広域市町村圏事務組合の当該事業から離脱して、館山市単独で現施設の大規模改修で対応することになったことから、その取組状況を質したものです。

当該施設は来年度から改修事業が始まって令和5年度に完成し、令和20年度まで稼働することとなります。



台風被害により発生した災害廃棄物

災害廃棄物の処理

年間排出ごみ指定袋の9割に相当
分別処理で費用削減等に効果佐野 聖一議員
1期目・45歳・波左間
市民クラブ
総務委員会委員

問 昨年の台風被害により発生した災害廃棄物の処理量は、どれほどであったのか伺います。

答 処理した災害廃棄物は、木くず、生木、瓦、畳、布団、コンクリートがら、鉄くず、廃プラスチック、廃家電などと合わせて約8千800トンです。

問 全ての処理が完了したのはいつなのか伺います。

答 令和元年9月23日から搬出を開始し、令和2年3月6日に全ての災害廃棄物が搬出され、3月末までに処理が完了しました。

問 災害廃棄物であっても分別する意義は何か伺います。

答 廃棄物の処理及び清掃に関する法律では、非常災害により生じた廃棄物については、分別及び再生利用などにより減量を図るべきことが明記され、分別することにより、処理期間の短縮、最終処分される埋立て量の削減、処理費用の削減などに繋がります。

解説 9月から12月までの4か月間で、ごみ指定袋で1年間に排出された量の約9割に当たる災害廃棄物が排出されました。

処理は館山市以外に県内10自治体、県外4自治体の協力により行われました。事

前協議、調整に奔走した職員の苦労は計り知れないと思います。

また、混廃状態のものは作業員が手選別で分別されたと聞きました。災害廃棄物であっても分別することで、処理時間の短縮、処理費用の削減が可能です。日常生活の家庭ごみにつ

指定管理者制度

専門的な知見を活かした業者選定
魅力ある施設運営と適正管理を望月 昇議員
3期目・63歳・北条
新政クラブ
総務委員会委員長

問 城山公園などの指定管理の業者選定や運営状況、市民の評価について伺います。

答 業者選定においては、公募型提案審査方式を採用し、プレゼンテーションと質疑応答により選定を行いました。

提案審査には、都市公園や観光施設を運営する事業

いて、担当職員から「所定の場所に排出された家庭ごみは、そこで終わりではなく、そこから処理のスタートです。」そう聞いた時に、当たり前のことも知れませんが、分別、再資源化を図り、ごみの減量化に努めることが重要であると思いました。

者など6事業者が参加し、同様施設の管理実績や指定管理料の提案額など、複数の項目にわたって採点を行い、いかに魅力的なエリアとして、来訪者を増加させて、利用者の満足度を向上させるか等の点に重点を置いて選定しました。

現在の運営状況については、各都市公園の施設や緑地の維持管理に加え、自主事業を開始し、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、ソーシャルディスタンスに配慮した期間限定のバーベ

キュー場の開設や3密対策として三輪自動車「TUKTUK（トウクトウク）」の運行をはじめ、博物館では、御城印や御城印帳の販売、各種イベントを実施しています。

特に御城印や御城印帳は、今年5月の販売開始から約90万円の販売実績があり、大変人気と伺っています。

解説 日頃から、各都市公園で環境美化にご尽力いただいている市民の皆さんに敬意を表し、感謝する一方で、ごみの散乱等の苦情の声も聞かえており、指定管理者への市の適切な指導管理とともに、特に使用禁止遊具に対する適切な表示等の安全対策の強化を要望しました。

今後の指定管理については、図書館を核に隣接する菜の花ホールと中央公園を一体的に管理運営することについて、館山市図書館協議会に諮りながら、検討を重ねているとのこと。

業者選定の際には、専門的な知見を取り入れ、魅力ある施設の運用を要望しました。

コロナ
対策

新たな生活様式や地域活性化に
地方創生臨時交付金の有効活用を



龍崎 滋議員
3期目・66歳・広瀬
公明党・建設経済委
員会副委員長

問 地域未来構想20オープ
ンラボが内閣府により設け
られたが、館山市では登録や
活用を行ったのでしょうか。

また、交付金の使途状況
を伺います。

答 内閣府から「地域未来
構想20オープンラボ」に関す
る案内がありました。登録
や活用は検討段階です。市
では現在、企業との連携によ
る地方創生の取組を推進し
ていますが、先行事例や関
係省庁の支援策を参考に引
き続き検討します。

また、国による2回の補正
予算で館山市へ配分された
地方創生交付金はおおよそ8
億3千万円。すでに5億7千
万円は予算編成を行い、残
る2億6千万円は9月議会で
の補正予算の提出を目指し

検討しています。

解説 市は国の示す「地域
未来構想20」の政策分野に
沿った事業を7分野で実施し
ていることですが、新型
コロナウイルス感染症による
様々な影響の中、新たな生活
様式や地域活性化のための
有効活用に至ることが重
要です。今後もその効果につ
いて注視していきます。

市民アンケート結果

重要度は高いが
満足度が低い雇用創出
企業支援の強化を

問 館山市市民アンケート
において、施策に対する評価
の重要度では「新たな雇用の
創出と就業支援の強化」が
1位だが満足度の低い施策
とみられており、今後の取組
を伺います。

答 現在、様々な方法で企

業誘致を推進し、「企業立地
奨励金」や「雇用促進奨励金」
による支援や「創業支援セ
ミナー」「ジョブサポートin
たてやま」などを実施して、
企業誘致と市内企業の支援
をしています。

に際し行われた市民アンケ
ートの結果を踏まえて質問
をしました。このほかに、市
民からの意見や要望が多かつ
た、行政の災害対応や高齢
者の移動手段の確保、移送
サービスの充実について質問
をしました。

岸理
海管

コロナ禍における海岸管理の問題
地域の実情に応じた管理体制を



鈴木 ひとみ議員
1期目・61歳・佐野
新政クラブ
文教民生委員会委員

問 今夏の海岸管理に関し
て、館山市としての反省点及
び県への要望を伺います。

答 海水浴場を開設しない
ことを5月末に決定し、関
係機関と安全対策に取組み、
海岸パトロールや防災行政
無線、安全・安心メールなど
で遊泳の自粛をお願いしまし
た。

また、海岸管理者である

千葉県に対し、適正な海岸
管理を行うよう再三要望し
ましたが、水上オートバイへ
の苦情が多く寄せられたた
め、館山警察署や千葉海上
保安部館山分室にパトロー
ルと取締り強化の要望を行いま
した。市としては最大限の安
全対策を講じてきましたが、
次年度に向けて実情に応じ
た適切な海岸管理を要望し
続けていきます。

問 神奈川県のように、海岸
清掃を一括して行う財団を立
ち上げるよう、千葉県や海岸
を有する他の市町に呼びかけ
ることはできませんか。

答 現在、千葉県は「千葉



海岸パトロール

県海岸漂着物対策地域計画」
の改定を行っています。館山
市としては、県が主体となり
海岸環境の保全に取り組むよ
う、これまでも要望してきて
おり、今後も行っていきます。

解説 海岸は館山市にとつ
て重要な観光資源です。この
夏、館山市は海岸管理の権
限がない中でもできる限りの
ことを行い、県へ要望してき
ましたが、その対応は十分と
は言えず、適正な管理ができ
なかったということです。

地域の実情に応じた安全
対策を施すためには、県から
海岸管理の権限移譲を受け、
直接管理を行うべきだと考え
ますが、経済的、人的負担が
大きくなることから、引き受
けられないということ。す
海岸を有する他の市町とも
協力して、解決策を見出すこ
とが必要だと考えます。



災害時の避難所

災害
対策避難者の実情に応じた
福祉避難所・ペット同行への対応を

石井 敏宏議員

3期目・48歳・上真倉
たてやま21・緑風会
建設経済委員会委員長

問 福祉避難所の周知は、どのように行うのでしょうか。

答 災害時における福祉避難所については、避難者の状態に応じて、対応できる設備や人材を有した施設を個々に提供していく必要があることから、今後、増設していく予定です。

また、福祉避難所への避難

の方法は大きく二通りを想定しており、一つは、一般の避難所に一度避難した後、その環境に対応するのが困難となった場合に移動していただく場合、もう一つは、当初から一般の避難所では対応が困難な方のご家族や、関係する専門職から相談を受けて、福祉避難所を案内する場合です。

なお、福祉避難所への避難に際しては、ご家族や関係する専門職等の付き添いを求めているところです。

したがって、現時点においては、個々の状況に応じた対応や運営を行うことになるため、広く市民の方への周知は行っていないですが、福祉避難所の受入条件を整備した上で、周知について検討していきます。

問 ペット同行の避難者にはどのように対応するのでしょうか。

答 館山市では、ペットの

同行を可能としています。他の避難者の方に配慮する必要がありますので、ペットの受入場所は避難者の居住スペースとは別の場所とさせ

気候変
動対策

瀬能 孝夫議員

3期目・63歳・佐野
公明党
文教民生委員会委員

ていただいております。そこではペットをケージに入れて、飼い主が責任を持って管理していただくようお願いしています。

二酸化炭素の排出抑制など
環境問題の焦点化・検証を

問 第4次館山市後期基本計画における気候変動対策について伺います。

答 計画事業を地球温暖化対策事業の一つと位置付けて、施策への反映を図っていきます。

気候変動を軽減する施策等についてですが、新エネルギーシ

ステムの推進として住宅用省エネルギーシステム設置に対する補助事業を行っており、また、公共施設への太陽光発

電等の導入のほか、市民一人ひとりが温室効果ガスの排出抑制に努めるよう、積極的な啓発活動を行っていききたいと考えます。

問 ゼロカーボンシティ宣言について伺います。

答 2050年にCO2の実質排出量ゼロを目指す旨を公表する「ゼロカーボンシティ宣言」を行う自治体は増加しています。

館山市も異常気象による台風などの被害を受けた当事者として、温暖化対策を推進していくことは大変重要であると考えます。

まずは、先進事例などの調査を行っていききたいと考え

ています。

解説 SDGsの目標13「気候変動」に関する諸案件を取り上げました。第4次館山市後期基本計画は5年間の事業計画を示すものであることから、自然エネルギーの導入やCO2排出抑制など、数値目標を設定し、検証可能な形で取組むよう要望しました。

また、ゼロカーボンシティ宣言については、日本では4自治体から1年間で140自治体へと急増しており、同様の「気候非常事態宣言」も徐々に増えています。

「SDGs未来都市宣言も併せて検討したい」旨の発言もありましたが、有効性は理解するものの、SDGsは17の目標が対象となるため、抽象的な宣言となる懸念があります。

観光立市を表明する館山市が、CO2の抑制など環境問題に焦点を定め、挑戦している姿勢を示すことは内外の評価に繋がり、産業や経済に及ぼす効果も大きいのではないかと訴えました。



館山市議会に関する ご意見等を募集しています！

例年、秋に議会報告会を開催していましたが、今年度は新型コロナウイルス対策のため、議会報告会の代わりに、市民の皆さんのご意見・ご要望を募集しています。

市議会の基本理念である「開かれた議会」をより一層進めるため、市議会に関するご意見・ご要望をお聞かせください。



※募集期間

令和2年10月12日(月)～12月7日(月)

※提出方法

「市議会への意見」と明記し、住所、氏名、年代を記載の上、郵送(封書・葉書)、FAX、メールのいずれかの方法により、ご提出ください(様式自由)。

館山市議会事務局：FAX0470-23-3115

住所等は、本ページ下に記載してあります。



新学校給食センターが完成 稼働開始前に施設を見学

新たに北条小学校に隣接する敷地に建設が進められてきた新学校給食センターが完成し、引渡し前の10月19日、市長や教育委員、市議会議員による施設見学が行われました。施工業者等から設備・機能等の説明を受け、活発な質疑応答が交わされました。

同センターは、旧学校給食センターの老朽化に伴い、昨年7月から工事が開始されたものの、同年9月



の台風15号で工事現場が被災し、その後の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い資材調達が困難になったことから、予定していた今年9月の稼働が延期されました。来年1月に稼働を開始し、幼稚園や小中学校に向け、1日3,500食が提供される予定です。

12月定例会の日程(予定)

開会日：11月30日(月) 午前10時～

一般質問：12月4日(金) 午前10時～

12月7日(月) 午前10時～

(予備日)：12月8日(火) 午前10時～

YouTube 市議会を動画配信



本会議の様子をYouTube(ユーチューブ)で配信しています。

自宅のパソコンやスマートフォンなどから生中継(ライブ動画)や録画(生中継終了後2日程度後からおおむね2か月間)で視聴できます。

編集後記

9月に入ると新型コロナウイルスの感染状況も落ち着きを見せ、市民の皆様も徐々に感染予防と社会活動を両立するコツがつかめてきているのではないかと思います。館山市議会も感染予防をしっかり行いながら、充実した審議を心がけております。館山市でも、前澤友作館山応援基金の一部や国からの交付金を財源に、新型コロナウイルス対策の経済支援などに使い、皆様の生活の下支えをしております。その予算は前回の議会日より9月号と今回の12月号に掲載しております。

冬場の感染状況は読みづらいものですが、高齢者のインフルエンザワクチン予防接種に助成金を上乗せするなどの対策を進めております。

※議会報編集委員会※

石井 敬之 委員長

石井 敏宏 副委員長

望月 昇 委員

鈴木 正一 委員